

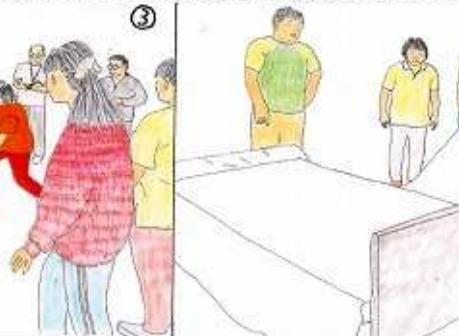
# 介護・障がい・医療・福祉科の 職業訓練ってどんなことをするの?



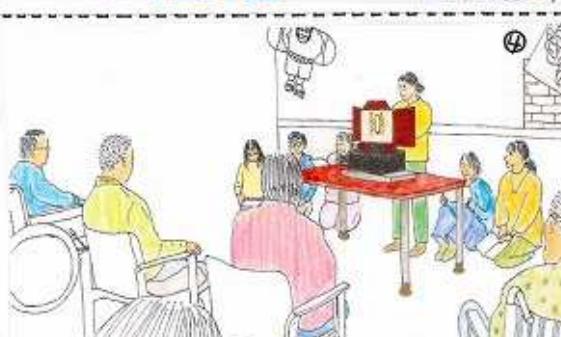
介護の  
2つの資格  
が取れる  
のは、この  
コースのみ!!

就職に  
も有利  
ですよ！

「介護・障がい・医療・福祉科」で訓練ではどんなことが学べるのかを、これから紹介したところがります。まず講義では、介護の基本、コミュニケーション技術、老化・障害の理解を学び(総①)。その後介護の技術、授業に参ります。



② 授業・入浴の介助等を学びます。また授業の中でレクリ



（継④）その後、介設施設への実習にも行き、実際の仕事体験をし、実習から帰って来た所で、資格試験となります。この訓練では2つの資格が取れ、まず初めに「介護職員初任者研修」を取得した後に、上位の「介護福祉社士実務者研修」を取得しますので、就職に有利です。

②今年は受講生の机に  
「アドバイス」を入れる予定です。

介護技術は、ニーリー交換袋②、エーリンモード、自作の紙芝居、移動の介助(絵③)、食事、などを介護施設で発表しました。

就職先はどこが  
あるの？？

## ○介護施設



介護施設にも種類が沢山あり、働く形態も  
しきり介護をする施設から、介護をせず  
見守りだけする施設まで様々です。多くの  
施設へアドバイスをうなづいておこなってい  
ます。

○障がい者施設

障がい者も知的障がい・身体障がい・精神障がいと施設も色々あります。介護施設同様に、施設見学会ができます。

○病院の看護助手

看護師さんの助手のお仕事で、患者の身の回りの介助などをします。

○福祉施設他

60才以上対象の講座事業をしている老人福祉センターでのお仕事や、地域の住民自治協議会での事務職などがあります。両方共に、パソコンスキルが必要となります。



裏面に続く

# 受講生の声

## どうしてこのコースを受講したの？



## 受講してみての感想は？



## 受講後、介護・福祉系に就職してみてどう？

